

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
荻野利彦
小野啓郎
清水克時
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
戸山芳昭
山室隆夫
矢部 裕

編集主幹

吉川秀樹
編集委員
金谷文則
菊地臣一
黒坂昌弘
高岸憲二
土屋弘行
内藤正俊
松本守雄
松山幸弘

編集同人

生田義和 澤村誠志
井樋栄二 田辺剛造
岩田 久 田畑四郎
岩本幸英 玉置哲也
大井利夫 中村耕三
小野村敏信 馬場久敏
加藤博之 浜西千秋
金田清志 佛淵孝夫
腰野富久 三笠元彦
紺野慎一 三浦隆行
榊田喜三郎 持田譲治
酒匂 崇 山田治基
桜井 実 吉川靖三

今、スポーツ界の注目を集めているのはテニスの錦織 圭選手であろう。2014年には全米オープン2位をはじめとして諸大会で大活躍し、世界ランキングで日本人最高位となる5位まで到達している。これに触発されてテニスを始めた方もいらっしゃると思うが、経務省や日本テニス協会の調査によれば、テニス人口そのものはバブル経済の末期以降、減少傾向を示し、また高齢化しているということで、なにやら社会の縮図をみているようである。テニス人口を増加させるための方策の1つがテニスをする子供の育成であり、全国でいろいろなプログラムが生まれ、将来のテニスプレーヤーあるいは愛好家を育てる努力が払われている。

わが国は類をみない少子高齢化社会に突入しており、整形外科領域でもロコモティブシンドロームをはじめとした高齢者の運動器障害への対策に大きく力が注がれている。一方で、小児への対応がないがしろにされてよいわけではなく、むしろ少ない子供が運動器の障害に悩むことなく健やかに育ち、後々の社会の健全な担い手になってもらうことは社会全体にとっても非常に重要であり、この点で整形外科医の果たす役割は大きい。

さて、本号では難治性テニス肘の誌上シンポジウムが組まれた。テニス肘はcommon diseaseであるにもかかわらず、その病態も完全に解明されているとはいえない。短腕側手根伸筋の腱付着部症と考えられているが、滑膜炎や滑膜ひだの関与も指摘されている。診断は臨床症状や各種疼痛誘発テストで比較的容易であるが、最近ではMRIなどにより詳細な病態解明も試みられている。各種保存療法の有効性、手術適応や手術法の選択など、まだまだ議論が多い疾患である。本シンポジウムは和田卓郎先生にご企画いただき、テニス肘診療の第一人者の先生方がこれらの問題を自らのデータを示されながら、大変わかりやすく解説いただいている。また、視座では東 博彦先生が関節唇の役割について一石を投げられているほか、読み応えのある論文や総説が満載であり、ぜひ精読いただきたい。

最後になりますが、私は本年より本誌編集委員を務めることとなりました。伝統ある本誌が、時代に即した役立つ情報を読者の皆様に届けられるよう微力ながら貢献したいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(松本守雄)

臨床整形外科 (第50巻第4号)

2015年4月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,500円+税

2015年 年間購読料(送料弊社負担)

冊子版 28,080円+税

冊子+電子版/個人 33,080円+税

冊子+電子版/共有 37,280円+税

電子版/個人 28,080円+税

電子版/共有 32,280円+税

※2015年より年間購読料は本体価格表示となります。

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

オンライン投稿 ID:rinseige パスワード:rinseige

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2015, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。